



ほけんだより 12月号



令和4年11月30日
しらゆり保育園
看護師 奈良

年の瀬を迎え、何かとあわただしい12月。クリスマスや年末年始のお休みと、楽しみがいっぱいの月ですが、生活リズムを崩さず、感染症にも気をつけながら体調管理には十分気をつけましょう。新しい年、皆さんと元気に会えることを楽しみにしています。



やけどに注意・・・

これから寒くなっていくと、やけどに注意しましょう。湯沸かしケトルやポット等高いところに置いているから大丈夫と安心していたら、ケトルのコンセントを引っ張ってお湯をかぶってしまい、やけどをしてしまった・・・ということもあります。万が一やけどをしてしまったら、とにかく流水で冷やすことです。着衣の上からやけどをした場合は、服は脱がずにそのまま流水で冷やす。その後、症状によって病院でみてもらいましょう。



毎年冬場に流行る、ノロウイルスやロタウイルスがこれから増えてくると思われますので注意してください。

ノロ・ロタウイルスはどちらも経口感染です。また、ウイルスを含む空気を吸い込むことで感染します。ウイルスは吐物や便中にも大量に存在しているので、すばやく処理してください。汚れた場所は塩素系漂白剤で消毒しましょう。

汚れた衣服は85°Cの熱湯に1分以上つけるか、塩素系漂白剤を薄めたもので消毒し洗濯してください。おとなもうつりますので二次感染をしないよう十分注意が必要です。予防には手洗い・うがいが重要です。症状が治まっても長ければ1ヶ月便中にウイルスが出ることがあるので、オムツの処理後は十分手洗いをしてください。脱水を起こさないように、こまめな水分補給が大切です。食事は嘔吐が治まればおかゆ、おじや、やわらかく煮た野菜スープなどから始めて、2~3日かけて普通の食事に戻していきましょう。

園で下痢や嘔吐をした場合は、子どもの体調を考え早めにお迎えのお願いをすることもあります。また、嘔吐物や下痢が付着した衣服は感染防止のため園では洗わず、そのままお持ち帰りいただいているのでご了承ください。登園は、症状が治まって、普段の食事がとれるようになれば可能です。嘔吐、下痢のあとは体が弱っていますので十分に休み、体調を整えてから登園させてあげてください。感染性胃腸炎にかかったときは保護者記入の登園届が必要となります。また、感染拡大防止のため便についたオムツは、1か月間保育園で廃棄させて頂きます。

